

あなたの避難が、 みんなの命を救う。

災害時、避難した人のほとんどが、

“まわりの人が避難したから”を理由に避難を決めています。

だからこそ、**まずあなたから、避難をはじめてください。**

そして、避難する際には、

地域で声を掛けあって**“早めに避難”**ができるよう、

日頃から周囲の方々と話すなどの準備をお願い致します。

なお市町が指定する避難所にこだわらず、安全な場所にある

親戚や知人宅など、**“複数の避難先”**を確保しておきましょう。

警戒レベル3(高齢者等は避難)

危険な場所にいる高齢者など避難に時間を要する方は避難。それ以外の方は避難準備。

警戒レベル4(全員避難)

危険な場所にいる人は全員避難。危険だと感じたら明るいうちに避難するなど、早めの行動を。

[警戒レベル5]は既に災害が発生している状況です。

まずは、あなたから。 避難行動をはじめてください。

どのタイミングで、何をするか。土砂災害から命を守る3つのポイント

ポイント

1

「日常生活」では、自宅や実家などの危険性を知る。

いま一度、土砂災害のおそれのある区域かご確認ください。

これでわかる!

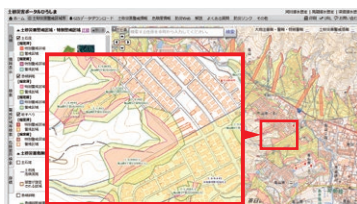
ハザードマップ

住んでいる市町でもらう
ことができます。

インターネット

広島県砂防課のホームページ
『土砂災害ポータルひろしま』で
すぐ確認できます。

国土地理院



こちらの2次元
コードから確認
できます。



土砂災害ポータルひろしま



ここが大事!

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

この区域に公表、指定されているエリアは
土砂災害のおそれがあります。前もって
避難の準備をお願いします。

ポイント

2

「雨の日」は、常に最新情報をチェックする。

NHKデータ放送で、土砂災害危険度情報の確認を。

短い時間で大量の雨が降ったときや、長い時間雨が降ったとき、
土砂災害危険度情報を確認してください。

これでわかる!

NHK総合テレビの
『d』ボタンで
確認できます。



操作方法

- 1 NHK総合テレビにチャンネルを合わせて、
リモコンで『d』ボタン(データ放送)を押す。
- 2 『防災・生活情報』を選択。
- 3 『土砂災害危険度情報』を選択。



テレビに登録された郵便
番号をもとに、お住まい
の地域の土砂災害危険
度情報が表示されます。

NHK広島放送局HPから引用



ポイント

3

「避難時」は、声をかけあって行動する。まずは、あなたから。

早めの行動と協力で、危険から身を守ってください。

ここが大事!

明るいうちに
避難

家族やご近所と声をかけあって避難

どうしても外に出られないときは、
2階以上の崖から遠い場所に避難



お問い合わせ先

■ 県民総ぐるみ運動に関すること：広島県危機管理監 みんなで減災推進課 TEL 082-513-2781
■ 土砂災害に関すること：広島県土木建築局 砂防課 TEL 082-221-3764

令和2年5月発行